



## ～運動会結団式～ 6年生のリーダーシップに期待

今年のスローガンは「みんなで協力し きずなをふかめ 笑顔かがやく 最高の 運動会」に決定しました。スローガンの決定については、まず各クラスからアイデアを募り、子供たちが中心となって検討・提案を行いました。結団式は、16日（月）の全体練習で、各団が中心になって進めました。この日は、各団のリーダーたちも、まだまだ遠慮しながらの指示が目立ちました。しかし、6年生のリーダーシップは、運動会当日までに、様々な場面で磨かれていきます。また、他学年の子供たちは、6年生の背中を見て、お手本にしながら様々な行動を学んでいきます。6年生にとっては責任が重いことでもありますが、成長の大きな節目となります。「自ら動く」ことをここで覚えてほしいと強く思っています。今後の子供たちの成長にご期待ください！



今年の運動会スローガンを掲げる子供たち



## ペア学年で協力しても植えをしました！

本校にはペア学年があり、1・6年生、2・5年生、3・4年生のペア学年が一緒になって苗を植えました。今年も保護者の東さんにお世話になっています。立派な苗を、何百本も届けていただきました。本当にありがたいことです。今回は、苗植えをするだけでなく、コミュニケーション力を付けるために、4・5・6年生の子供たちが、低学年の子供たちに植え方をきちんと説明するという目標も意識してもらいました。また、最後には、感想発表の時間も設けました。3・4年生の様子を見ていたのですが、班ごとに分かれて活動するときの、4年生の動きにお手本にしたいことがたくさんありました。班の全体の様子を見て、先生から言われなくても並ぶ指示を主体的に出す子供、3年生に寄り添い、「ふわふわ言葉」を使って丁寧に説明する子供、班ごとに感想を言うときに、何を言ったらいいのか思いつかない3年生に例文を出して教える子供、感想をまとめるときに、班員から出た感想の要旨をさっとまとめて「これでいいか」と確認する子供、主になって話し合いを進める班長をサポートするような発言をする子供、すべての班のじょうろに水を入れ取りやすいところに配付する子供・・・もちろんすべての子供たちがこのような動きができたわけではありません。でも、この様子を見ながら、協働したり、助け合ったりするには、互いを思いやっていく言葉や態度を表出する力を付けていかなければと改めて感じたところでした。さて、今年もたくさんの美味しいサツマイモが収穫できますように！頑張ってお世話しましょうね！



## 4年生がゴーヤ植えをしました ～ 今年も楽しみです！ ～

今年も、4年生が地域学校協働活動推進員の内田さん、南部町民センターの富永センター長の指導をいただいて、ゴーヤの苗植えをしました。苗は、菊陽北小校区の紫藤さんに育てていただいたものです。学校便りで時々お伝えしていましたが、昨年度は立派な実を、夏いっぱい続けました。そして、立派なゴーヤカーテンもできました。改めて、苗を眺めると、小さなポットに収まる二十数鉢の苗です。これがあんなに大きくなるなんて！と思わずにはられません。今年もどのような成長を見せてくれるのか、本当に楽しみです。ただ、最近の天候不順で、種が苗に育ちにくかったようです。そんな貴重な苗だということも忘れず、大切に育てなければいけませんね。



これが植えたすべての苗です。巨大なカーテンになります！

富永センター長の説明を聞きながら苗を植える子供たち

